

# 広報伊方町

発行所 町 伊方町  
 愛媛県西予郡伊方町横濱  
 〒796-03 伊方町8-0211  
 編集 課 務 所 課  
 印刷 社 社  
 豊 豊 社  
 八幡浜市松栢 22-0144

## 4月の紙面

- 二面……療法大会で第八分団優勝
- 三面……町中の塩崎君四国大会で入賞
- 四面……夏の高校野球・川高大活躍
- 伝説……黒島のねずみ
- 五面……故郷の思い出
- 六面……戦没者の遺族に給付金 歳時記「かかし」

# よしも割りスイカ



## 豊之浦保育所で「母と子のつどい」

スイカ割りをしたり泳いだり、豊之浦保育所で八月四日「母と子のつどい」が行われました。豊之浦保育所では園児がそろって海水浴にかけたことがなく、ママさんクラブ(岡崎マリ子会長)の協力で計画されたものです。

目的は保育所から近い外ヶ浦 海岸に沿った細い道をお母さんに手を引かれ五分ほど到着、みんなで準備体操をした後、さっそく浮き袋などを海へ入りました。

「午後から水遊びをします」と言い、子供たちは大喜び。しかし、豊之浦保育所にはプールがありません。夏になると市販のビニール製のものを使っています。

## 初めて海水浴

上田サチカさん

(豊之浦保育所長)

「広い海で、お母さんの手に引かれながら夢中で遊ぶうれしそうなお顔。スイカ割りでは「もうと右よ、そこそこ思いきりたいて」と必死のかけ声。お母さんたちの対抗ゲームでは、子供たちから「ガンバレ」の声援を受けるなど保育所で見るのとは違った、親子のふれあいのなかで、思いやりのあふれる心が養えればと願っています。



浮き袋につかまり、ぼく怖くないよ



【写真上】にぎやかなスイカ割り、みごと命申中。【写真下】お母さんも負けずにゲームでハッスル。

## 消防職員を二次募集

### 八幡浜地区施設事務組合

八幡浜地区施設事務組合(消防本部)では、昭和五十九年四月一日付で採用する消防職員を募集しています。

- 上色が正常であること
- 聴力……正常であること
- その他
  - ① 体格が健全で、四肢関節に障害などの異常がなく、諸機能が正常であること。
  - ② 結核性疾患及びその他のの疾病がないこと。

【受験手続】  
 (一) 受験申込書の請求  
 八幡浜地区施設事務組合(消防本部)及び役場総務課消防係にあります。なお、郵送による請求の場合は六十円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ請求してください。

【申込方法】  
 (一) 申込書、履歴書に必要事項を自筆で正確に記入して、病院で受検した身体検査証及び卒業見込証明書、成績証明書(開封無効)を添付のうえ、受付期間中に持参又は郵送してください。

【受付期間】  
 昭和五十八年九月一日から昭和五十八年九月三十日まで

【申込場所】  
 八幡浜市大字松栢内七九二八番地 八幡浜地区施設事務組合(消防本部)  
 ☎〇八九四二二一〇四四八

【試験の方法】  
 ▼ 申込書類選考  
 昭和五十八年十月上旬  
 ▼ 筆記試験及び体力測定  
 昭和五十八年十月二十四日  
 ▼ 面接試験  
 昭和五十八年十一月十日ごろ

▼ 合格発表  
 昭和五十八年十一月下旬  
 ▼ 採用期日  
 合格者は昭和五十九年四月一日付で消防職員として採用予定

### 【受験資格】

(一) 日本国籍を有し、父と母又は本人が八幡浜市及び西宇和郡内に昭和五十八年九月一日前一年以上居住して、心身健康で、採用後は八幡浜市及び西宇和郡内に居住できること。

(二) 昭和三十五年四月二日以降に生まれた人で、昭和五十九年三月に大学(短期大学を含む)または高等学校卒業見込みの男子に限る。  
 (三) 消防職員としての体格、体力で疾病などのない人。  
 ○身長……百六十二センチメートル以上

○胸囲……八十七センチメートル以上  
 ○体重……五十五キログラム以上  
 ○視力……両眼とも裸眼〇・六以上(矯正視力一〇以上)

視察に参加したのは福田町長をはじめ農業委員会長の山本長松さん(大浜)ら二十四人。一行は、七月二十六日に八幡浜から別府市に渡り、梅を作ってハワイへ行くことなどユニークな農業で知られる日田郡大山町を視察。翌二十七日には杵築市を訪れ、本町の大浜から戦後入植して柑橘栽培をしている町出身者や

農地の有効利用を進める町農業委員一行が、七月二十六日と二十七日の二日間農業の先進地大分県の大山町と杵築市を視察。杵築市の新興地区では、本町出身のかたや家族と交流会を行いました。



【写真上】集まった大浜出身のかたが  
【写真下】マーコットなど晩柑ハウス園を視察



### 杵築で町出身者と交流会

その家族と交流会を開きました。交流会は一年前に一度行ったことがあり今回が二回目。

当日は杵築市の新興公民館に木戸章夫さん(大浜出身)五十九歳ら町出身者や家族の近十人が出席。杵築市からは石

田市長・小島市議会議長らも駆けつけました。まず出身者全員の自己紹介が始まり、柑橘の栽培状況報告や町づくりの青写真などの発表がありました。

このあと懇親会に移り、久しぶりの対面に「こっちのみかんはどつら」「〇〇さんは元気かな」と、伊方まるる出して懐かしい話しや家族の近況など故郷談義に花が咲いていました。

### 杵築市の三光坊と新興地区

## (二十二年に九人入植)

昭和二十二年、大浜から大分県の杵築市(きつき)人口約二万二千人)へ開拓先遣隊として九人が入植。丘陵地を開墾して農業経営を始めました。

それから三十四年、現在本町出身者は、市の中ほどの三光坊地区に十一世帯、隣り合わせの新興地区に九世帯、このほかにも五世帯あまりが居住しています。

そのほとんどが温州みかんを中心とした柑橘を栽培。平均作付面積は二ヘクタール(約二町歩)あまりです。このころの柑橘価格の低迷にも、ハウスみかん栽培などの施設

杵築市柑橘作付状況 (57年実績)

種別	摘要	面積	生産量
早生ハウス		34ha	2,050t
晩柑ハウス		25	52
極早生		42	60
早生温州		419	13,170
普通温州		489	14,450
伊予柑		185	1,680
ネーブル		35	285
甘夏柑		121	910
八朔		43	230
その他		21	45
計		1,414	32,932

## 久しぶりにはずむ

自動車ポンプの部で優勝した第14分団の操法



### 自動車は第14分団優勝 一恒例の消防操法競技大会

町消防団(池田六郎団長)主催の消防操法競技大会が、8月7日伊方中学校グラウンドで開催されました。

この結果、小型ポンプの部で第8分団(川永田)が8年ぶりに、自動車ポンプの部は第14分団(畑・須賀)が3年連続第1位に輝きました。

今年の大会には、小型ポンプの部が16チーム、自動車ポンプの部は3チームが出場。消防活動に最もたいせつな「早さ・正確さ・規律正しさ」など日ごろの成果を競いました。

審査は、昨年度上位入賞分団から選抜された14人の審査員が減点数加算方式で採点。減点の少なかった次の分団が上位入賞しました。なお、小型ポンプの部上位2チームと自動車ポンプの部1位チームは、8月28日に八幡浜工業高校グラウンドで開かれる第23回八西消防操法大会に出場します。

- 【小型ポンプの部】
- 1位 第8分団(川永田)
  - 2位 第15分団(西・久保)
  - 3位 第13分団(向)
  - 4位 第7分団(中津)
  - 5位 第3分団(仁田の浜)
  - 6位 第6分団(小中浦)
- 【自動車ポンプの部】
- 1位 第14分団(畑・須賀)
  - 2位
  - 3位
  - 4位
  - 5位
  - 6位

### 小型は第8分団(川永田)

八西消防操法大会3年連続優勝の実績と優勝候補の第15分団を二点差、わずかの差で押さえ第8分団(川永田)が8年ぶりに5度目の優勝を果たした。

このところ5年間の成績を見ても、54年4位、55年4位、56年4位、57年3位と上位入賞の常連。49年と50年に連続優勝の実績もあり、今年の優勝は久しぶり。

8月28日に行われる八西消防操法大会での活躍が期待される。



久しぶりの優勝で喜びの選手。

三三三三三三三三三三  
第八分団分団長  
菊池加明夫さん

八年ぶりの優勝で練習したかいがあった。途中で選手を交替したり思わぬアクシデントなどもあったが、短期間によくがんばってくれた。八西大会は久しぶり。出場するからには伊方町の代表としてはじない操法を披露したい。

### 八月は推進月間

夏は暑さからくる心身の疲労や、マイカーによる備蓄の機会も多くなり、例年、交通事故が増加する季節です。このため、八月の一月間、全国的に「シートベルト着用推進運動」が実施されています。自分の体を守るために、「車に乗ったらシートベルト」をお忘れなく。交通事故死事故のうち、シートベルトをしていない人は助かったであろうといわれています。シートベルトは車に乗る人の「命綱」なのです。シートベルトの着用率は低く、高速道路でさえ運転者同乗者とも約二〇パーセント、一般道路ではわずか一〇パーセント程度というのが実情です。わが国に於けるシートベルトの着用率は、その理由をみると、「めんどうだから」が最も多く、次いで「きつくないから」「自車に乗るときはシートベルトの着用を徹底したいものです」。

### 「命綱」のシートベルト

めんどうだから、わずらわしいからといって、一つしかない生命を危険にさらすのは、あまりにも「無謀」といえないでしょうか。それに、シートベルトを着用するのがそんなにめんどうなことはないか。また、自分さえ安全運転していれば本当に大丈夫なのか。シートベルトの着用効果について考えてみましょう。

#### シートベルトの効果

- ▽衝突事故で、フロントガラスや車内の突起物に、頭部や胸部を強く打つのを防ぐ。
- ▽激突時のショックによって起こる車外放出を防ぐ。
- ▽激突時のショックに、つて気絶したり負傷したりすることを防ぎ、自力で脱出しやすくなる。
- ▽体がしっかり固定されることから、運転に注意力が集中し、疲労が軽減する。
- ▽車に乗るときはシートベルトの着用を徹底したいものです。

### 迷惑な間違い電話

九町診療所は☎9-1050

今年四月十五日から九町診療所が開業。内科・外科の診療を行っています。ところが、九町診療所の電話番号が電話帳にまだ掲載されていないせいもあってか、町見診療所(内科・外科)診療の問い合わせが多くて困っています。○五〇へお願いいたします。町見診療所は町見公民館前であって、歯科診療だけは行っていません。夜間などは大変ご迷惑がかかります。間違わないよう協力ください。



# みごと準優勝

## 野球選手権記念愛媛大会

第六十五回全国高校野球選手権記念愛媛大会で、川之石高校が快進撃さわか旋風を巻き起こし野球部創設以来三十四年目にして初の準優勝に輝きました。

対川之江高校との決勝戦が行われた七月二十日には保内町や本町などから貸切りバス十五台で生徒や父兄約一千人が駆けつけ相手校に勝る大声援を送りました。

そのかきあてか一回表には二点先取あわや甲子園かと思わせましたがその裏に逆転されあと一步で涙をのみました健闘した選手や沸き上がった応援席の様子をかメラで追ってみました。

### さわか旋風

### あと一步で涙!



堂々の準優勝。メダルを胸に整列した川之石高校ナイン。

## 大活躍の町出身選手 林主将ら好守好打の四人



試合後、新聞社のインタビューを受ける林主将。

野球部創設以来初の準優勝に輝いた川之石高校。その快進撃の立役者は、主要ポストを独占した本町出身選手が活躍が大きかった。主将で三塁手、五番を打つ林主将(西三年)、一

塁手で四番の菊池城治君(中三年)、投手で八番の遠之浜(三年)、遊撃手で三番の崎田弥寿志君(伊方越二年)の四人、遠藤投手の力投、そしてチャンスに強い三人の強打と堅い守りに「祝準優勝」の横断幕を、役場横と町民会館の屋上に設置して健闘をたたえた。

### 新商下し波に

川之石高校は一回戦で松山南を八対三で下し、七年ぶり初戦を突破、続く二回戦で土居を九対〇のシャットアウト

### がんばった町出身トリオ



(左から菊池、崎田、遠藤君)



2回表の先取点に沸く応援席



福田町長もネット裏から声援

## 民話と伝説

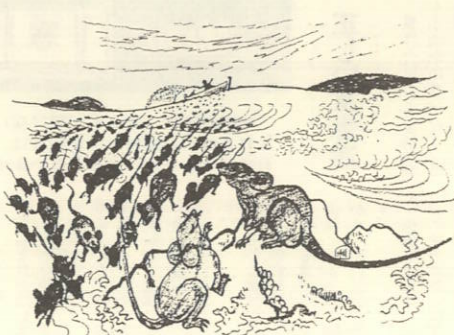
原補挿 文/伊方町誌 ⑤  
作/岡村豊  
絵/宇都宮利久(前伊方小教頭)

### 黒島の「ねずみ」

#### 伊方浦

これが「古今著聞集」といふ本の中に「伊子の国、矢野保(現保内町)の黒島のねずみ、海底に巣を造り住みつくこと」という伝説がのつとりますが、その話は、こがいなことです。

安貞のころといまげん、第八十六代の後堀天皇(一二七―一二九)の時代に国失しようかな。伊子の国矢野保のうちに黒島という島があり、人の住んでいないところから一里(四キロメートル)ばかり離れた所にあると書いて、つらばはさま(現川之石)に網大



黒島 大浜の沖合い2.5kmの宇和海に浮かぶ無人島。面積約36haで、現在は大浜のかたによって柑橘(15ha)が栽培されている。

「ねずみは、陸にこそおるが、海の底までねずみが住みつたという話は、今まで話を聞いたことがないので、まことにふしぎなことじゃ」と、まあざとこがいな話です。

そんな、この話でわかりますが、鎌倉時代には、黒島はもうとうに矢野保に入つてしまつたが、江戸時代になつてから、伊方浦の佐瀬部(現湊浦)に入り、それが、それは、黒島を開作したという伊方浦庄屋辻庄右衛門の願いを出して、寛文十二年(一六七二)にこの島をお下り渡しになり、この島をお下りしてはなんじゃが、毎年銀二枚を上納させることにしたともいわれています。

伊能忠敬(一七四五―一八一八)の実測録には、黒島は周囲二十四町二十九間と測量されているそうです。

# 川の石高校

## 全国高校

【決勝戦】 松山市営球場

川の石	0200020000
川の江	060001000X
	7 4



松山市営球場で熱戦を展開した決勝戦。(対川之江高校戦)

試合終了直後、声援を受けた一塁側スタンドに深々と一礼。

さっそく役場横と町民会館の屋上に設置された「祝優勝」の横断幕。

## 故郷の思い出 (15)

尾崎 憲治 (湊浦出身)

(現住所) 千葉市松波四丁目 十六―二十・越川荘



## 心を熱くした「伊方慕情」の作曲

高校を卒業して、故郷を巣立ってから長い年月がたちました。わたしは幼いとき母と死別し、人一倍口やかましい祖母にしかられながら育ちました。

勉強は大嫌いで暇さえあれば野山を駆け回り、泥んこになって遊びました。勉強の苦手なわたしは、一度だけ級長

になつたことがあります。なぜなのか、それはまだわからないことです。クラスの中心者にアメを配って票をもらったのだらうなどと、随分からかわれたものです。古き良き時代の懐かしい思い出の一つです。

親・兄・姉の反対を押し切つて芸能界へ入ったばかりに、

けれども男が一度心に決めて入った道です。昔のことですから、肉親は芸能界に入ったわたしを不良のように思っていたらしく、送金をしたのむこうなど出来ませんでした。

何がなんでもやり抜かなければなりません。そんなある日の夕方、例のごとく疲れ切つてぼんやり公園のベンチに腰

かけました。じつと目を閉じていると、懐かしい故郷の海が絵のように広がってくるのです。

湖のように静かな海には、佐島・黒島・鳥島が優しい影を映しています。遠くがすんだ山並、室の鼻灯台、白崎などが浮かんで消え、消えては浮かんで来ます。

なおもじつと目を閉じてい

ると、今度は優しい波の音が聞こえて来ます。波の音に混じって、だれかの歌う子守歌のようなものが聞こえて来ます。

わたしは、はっとして目を開きました。絶望してはいけな。絶望は「死そのものだ」と自分に言い聞かせたのです。わたしには故郷があ

る。た。え、故郷がわたしを見捨てようとも、わたしは故郷を誇りにし、心の中にともし

続けなければならぬと強く思いました。

山本優さんの作詞した「伊方慕情」に作曲を依頼された



尾崎さんが少年時代に遊んだ湊浦周辺。

とき、わたしは感激し、心を熱くして曲を作りました。発表会のとき、皆さんから受けた親切を今も忘れることが出来ません。この歌が故郷の人たちに愛されていくと聞くにつけ、わたしは励まされ新しい勇気がわいて来るのを感じます。

故郷にちなんで、芸名も「佐田みさき」と改めました。東京の小さなアパレルショップで、今後もずっと下積みながら、芸能生活を送ることにします。故郷へ歸るにききも持たないわたしですが、これからは、信じた道を一生懸命歩いて行きたいと思っています。

「故郷の思い出」の原稿が送られたことを知り、つたない文章もかえりみず投稿させていただきます。

### 人権コーナー

温かい 笑顔で心の和を結ぶ

橋本真理(伊方小六年)

橋本さんの標語は、昨年度町人権擁護推進協議会が募集した標語部門で「人権擁護委員伊方部会長賞」に選ばれたものです。

「おむらクロバー」

コーラス 野村町

○ふくじゅそう 三瓶町

○宇和町小学校PTAコーラスサークル 宇和町

○高山小PTA歌声の会 明浜町

○城川コーラス 城川町

○千文エコー 八幡浜市

○かじかコーラス 長浜町

○五十崎コーラスグループ 伊方町

### 合唱まつり

開演 午前九時三十分

○石城小PTAコーラス 宇和町

○のむらクロバー

○ふくじゅそう 三瓶町

○宇和町小学校PTAコーラスサークル 宇和町

○高山小PTA歌声の会 明浜町

○城川コーラス 城川町

○千文エコー 八幡浜市

○かじかコーラス 長浜町

○五十崎コーラスグループ 伊方町

### 合唱まつりや文化祭

開演 午後一時四十分

▽芳寿会 八幡浜市

▽肱川町剣舞クラブ 中央支部 肱川町

▽愛媛石丸民謡会 大洲支部 大洲市

▽渡江歌舞伎やし盆 おどり保存会 明浜町

▽八幡浜吟詠会 明浜町

▽東海千寿社中野菊会 三瓶町

▽坂東江崎舞踊愛好会 八幡浜市

▽友美会 保内町

▽瀬戸民俗舞踊愛好会 瀬戸町

▽西会あべ社中 伊方町

8月28日 町民会館 大ホールで

- 「薔子の花」 五十崎町
- 宮内コーラス「たんぽぽ」 保内町
- やまびこコーラス 三瓶町
- 長浜コーラス 長浜町
- 川の石小PTAコーラス 伊方町
- つわぶきコーラス 伊方町
- 大洲合唱団 大洲市
- 喜須来小PTAコーラス 保内町
- 江戸岡サルビア合唱団 八幡浜市
- ももくさコーラス 伊方町

歳時記

かかし

みのとかさをつけ、弓矢を持って田んぼに立っているかかし。今ではほとんど見られなくなった懐かしい風景です。

ところで、かかしはなぜ一本足なのでしょう。かかしはなぜ一本足なのでしょう。かかしはなぜ一本足なのでしょう。

「いくらスズメだって、いつも同じ場所に立っていたのではかかしと分かってしまいますよ。それで鳥農家は毎日かかしの場所を移動させたのです。そのとき、抜きやすいので一本足になったのです。でも、近ごろのジーパンかかしやミニスカートのかかしには二本足のものもありますよ」

最近では、かかしの代わりに光るテープや爆音器を使って、光や音でスズメを脅すことが多くなりました。

人形を使わずに鳥や獣を脅す方法は古くからあり、音を立てる鳴子、また、カラスの死体や動物の皮の腐ったにおいで脅す方法もありました。

においをかかして脅かす——この「かがす。が、かかしの語源だという説もあります。かかしと言わず、かがしと濁って言う地方があるのはそのせいかも知れません。

その昔、人形のかかしは農民の身代わりとして神格化されていました。古事記に「この神は足は行かぬと、ことごとく天下のこゝろを知らぬ神なり」とあるのは、久延里古(くえびこ・こわれた男のことで「崩え彦」とも書く)で、かかしのことだといわれています。



さて、今年も収穫の季節が来りました。新米が楽しみです。米は理想的な健康食品でも大流行りとか、大いに親しまれています。

さかやの君



戦没者遺族等援護法などの一部改正により、戦没者の遺族などに支給される特別給付金が支給されることになりました。

特別給付 戦没者の妻に対する特別給付

特別給付 戦没者の父母等に対する特別給付



法改正により最高百二十万円



済ませますと、来年四月から支給開始されることになっていきます。もれなく請求手続きをしてください。

町では、該当になることがあらかじめわかっているかたには直接通知します。このほか該当に気づかぬと思われるかた、また詳しく知りたいかたは役場福祉課へおたずねください。

戦没者の妻に対する特別給付 前四(昭和四十八年)の特

戦没者の父母等に対する特別給付 前四(昭和五十三年)の特

毎月第二土曜日は休み

郵便局では、去る八月から毎月第二土曜日の窓口業務を休んでいます。預貯金の出し入れなどはこの日避けてお願います。また、同日は現金自動支払機及び現金自動預払機の取扱いも休みます。

NHK学園

受講生を募集

NHK学園では、昭和五十八年度秋の「社会通信講座」の受講者を募集しています。講座は書道・硬筆・母と子の硬筆・簿記・俳句・短歌、

銀行や農協も

銀行や農協などの金融機関

町内の交通事故

Table with 2 columns: Category (発生件数, 負傷者数) and Value (28件, 3人). Includes dates (8月1日現在, 7月...).

夏の交通安全運動が終了しました。町内では重大事故は防止できましたが、引き続き「クールな心」で、安全運転に努めましょう。

【お札】

兵庫県高砂市米田町神風一〇〇一七にお住いの黒田博さん(田之浦出身)から一万円。広報編集費用にご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げますとともに、こんごますますのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

NHK学園CT係 (電話)〇四二五 七二二五

人

昭和58年7月1日現在 世帯数2,583戸(一戸) 人口8,697人(男4,194人(+1人) 女4,503人(-7人))

えんむすび

昭和58年6月1日 6月30日 氏名 本籍

お誕生おめでとう

よい子に育ってください 昭和58年6月1日 6月30日

おくやみ

昭和58年6月1日 6月30日

こちら編集室



▽甲子園は今治西か川之江あたりよー東予勢の評判が高かった夏の高校野球大会、南予では八高がええとこいかなと、大会前にはこんな声がかかれました。川之石高校の話はどこにもありません。いざ大会に入ると強豪・古豪といわれる▽川之石高校の前身は伊万農学校です。いわ目には、川之石高校は快進撃「年度は無理よ」といわれた三回戦の新居浜商業でも、予選をみこしたくが三回戦の選手の前さん、本場で決勝 あれよあれよ

で決勝戦。もちろん初めのことで。松山市営球場の応援席には在校生や父兄はもちろん、野球部OBなど卒業生の顔が目につき、県外から応援に駆けつけた卒業生もかなりいたと聞きました。一回表に二点を先取したときの大歓声。ちらっと甲子園が頭の中をかすめたのははいき目でしょうか……よくやった川之石高校、真価の問われる次の大会でも、ガンバレ!